本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。



製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
常温携帯精度：平均月差±15秒以内
表　示　方　式：FE型液晶デジタル表示
基　本　機　能：時・分・秒・午前／午後・月（セット時のみ）・日・曜日・オートカレンダー機能
ストップウオッチ：計測単位＝1/100秒
機　　能　計測範囲＝11時間59分59秒 9
計測機能＝通常計測、積算計測、ラップ計測、1・2着同時計測
アラーム機能：セット単位＝分、午前／午後指定による24時間制
電子ブザー＝30秒間
時　報　機　能：毎正時に電子ブザーが2回（1秒間）鳴ります。
セ　ッ　ト　機　構：時刻・日付セット機構　秒合わせ機構（±30秒クリア）
アラームセット機構、時報セット機構
そ　　の　　他：モニターアラーム機能
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子　ワンチップC/MOS－LSI
使　用　電　池：リチウム電池（BR－2320）1個　電池別途販売
電　池　寿　命：約5年（1日当り、ライトを1秒間1回、ブザーを30秒間鳴らした場合）

ご使用上の注意

温　　度
●直射日光が長くあたったり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。
●遅れ・進みが生じたり、止まったり、電池寿命が短くなることがあります。また、＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

防 水 性
●洗顔や雨など日常の使用に耐える構造になっていますが、水泳、入浴、洗車時などでのご使用はお避けください。
●防水性能を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。

ショック
●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

磁　　気
●磁気の影響はありません。

お手入れ
●ケースやバンドの汚れ、汗、水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふき取り、常に清潔にしてご使用ください。金属バンドについては時々、柔らかい歯ブラシなどによって、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いすることをおすすめします。
●汚れたままですとサビたり、衣類の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。

薬 品 類
●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着するとケース、バンドなどに変色や破損を生ずる場合がありますのでご注意ください。

保　　管
●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふき取り、高温、多湿の場所をさけて保管してください。

電池交換について

最初の電池
●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

消　　耗
●電池が消耗しますと「ライトが点灯しなくなったり」「見にくくなったり」「表示が消えたり」「時刻の狂いが目立ったり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

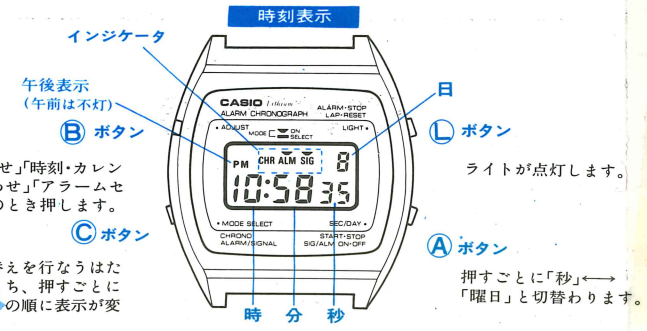
電池交換
●電池交換は必らずお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
●電池は必らず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。

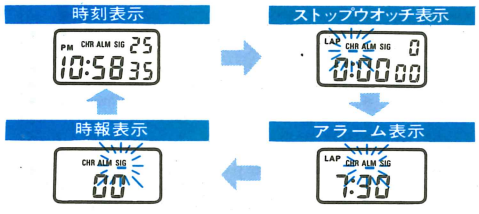
液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。その時はお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申しつけ下さい。実費にて申し受けます。

表示の見方と操作のしくみ

この時計は、時計機能のほかに「1/10秒ストップウオッチ…CHR」「アラーム…ALM」「時報…SIG」を備えています。





〈曜日の見方〉

SU……日曜日
MO……月曜日
TU……火曜日
WE……水曜日
TH……木曜日
FR……金曜日
SA……土曜日

※「曜日」表示のときはコロン(:)が1秒毎に点滅します。

●インジケータの見方

前図のように表示はさまざまな機能を表示します。そこで、現在表示がどの状態になっているのかを示すのが「▼」と「▬」の「インジケータ」です。

〈例〉



「▬の点滅」は、上の各機能CHR ALM SIGのどの表示であるかを示します。▼の点滅または、点灯」は下のCHR ALM SIGの機能がはたらいていることを示します。「▼の点滅」はタイム計測中のときのみです。

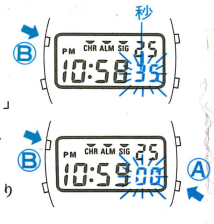
したがって、上図の状態は、現在「アラーム表示」で「ストップウオッチは、計測中」「時報は毎正時に鳴る」ことを表しています。㊟時刻表示のとき▬は点灯しません。

秒の合わせ方……30秒以内の遅れ進みの修正

30秒以内の遅れ進みは以下のように簡単に修正できます。月に一度程度この「秒合わせ」をしていただくと時計はいつも正確です。

【1】時刻表示※(時・分・秒・日)のとき、Ⓑ ボタンを押すと「秒」が点滅します。
時刻表示は、インジケータの▬が点灯しませんので、確認してください。
※「曜日」表示でも自動的に「秒」に切替わり、修正後、元の「曜日」に戻ります。

【2】時報の「ポーン」に合わせて Ⓐ ボタンを押すと、「秒」が点滅しながら00秒からスタートします。
さらに、Ⓑ ボタンを押すと点滅は止まり、時刻表示に戻ります。



秒表示が00～29のときは切捨てられ、30～59のときは1分くりあがって00秒からスタートします。

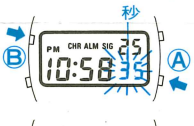
※時報は電話117番が便利です。

時刻・日付の合わせ方…時刻表示はインジケーターが点灯しません。

電池交換後など時刻および日付が合っていない場合は以下の順序でセットしてください。

「秒」のセット

【1】時刻表示のとき Ⓑ ボタンを押すと「秒」が点滅して「秒合わせ」の状態になります。このとき前述のように時報に合わせて Ⓐ ボタンを押すと「秒」は点滅しながら00秒からスタートします。



「時」のセット

【2】Ⓒ ボタンを押すと「時」が点滅します。Ⓐ ボタンを押すごとに「時」が進みますので、合わせたい「時」にセットします。※午前/午後の指定をまちがえないようご注意ください。



「10分台」のセット

【3】Ⓒ ボタンを押すと「10分台」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「10分台」にセットします。



「1分台」のセット

【4】Ⓒ ボタンを押すと「1分台」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで、合わせたい「1分台」をセットします。



「月」のセット

【5】Ⓒ ボタンを押すと「月」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「月」にセットします。
※「時刻表示」では「月」は表示されませんが、オートカレンダー機能のために「月」をセットします。



「日」のセット

【6】Ⓒ ボタンを押すと「日」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「日」にセットします。



「曜日」のセット

【7】Ⓒ ボタンを押すと「曜日」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「曜日」にセットします。そのあと Ⓑ ボタンを押すと点滅は止まり、時刻表示に戻ります。



時刻・日付合わせのしくみ

●Ⓑ ボタンを押し「秒」を点滅させたあと、Ⓒ ボタンを押すごとに以下の順で点滅する個所が移動します。(「曜日」の次は「秒」に戻ります。)

秒 → 時 → 10分 → 1分 → 月 → 日 → 曜日

●どの個所も単独に修正できますので、Ⓒ ボタンで修正したい個所を選び、Ⓐ ボタンでセットします。
●セットが終われば、どの個所からでも Ⓑ ボタンを押すと通常表示に戻ります。　※修正中も時刻は正確にカウントを続けています。

ストップウオッチの使い方

計測単位＝1/10秒
計測範囲＝11時間59分59秒9

Ⓒボタンを押し、ストップウオッチ表示(CHRで▬)にします。



●通常計測

〈スタート〉　Ⓐ ボタンを押す……計測開始
〈ストップ〉　Ⓐ ボタンを押す……計測停止
〈リセット〉　Ⓛ ボタンを押す……表示が0に戻ります。

※ロスタイムがある場合(積算計測のしかた)
ストップ後、リセットせずに再スタート(Ⓐ ボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

●ラップタイム(途中経過時間)の計測

〈スタート〉　Ⓐボタンを押す……計測開始
〈ラップ計測〉　Ⓛボタンを押す……ラップタイムが表示。(LAPが点灯)
〈ラップ解除〉　Ⓛボタンを押す……ラップタイムが解除。(LAPが消える)
〈ストップ〉　Ⓐボタンを押す……最終タイムが表示。
〈リセット〉　Ⓛボタンを押す……表示が0に戻ります。

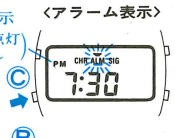
●1着、2着のタイム計測

〈スタート〉　Ⓐボタンを押す……計測開始
〈1着がゴール〉　Ⓛボタンを押す……1着のタイムが表示されます。(LAPが点灯します。)
〈2着がゴール〉　Ⓐボタンを押す……表示はそのままです。
〈2着のタイムは〉　Ⓛボタンを押す……2着のタイムが表示されます。
〈リセット〉　Ⓛボタンを押す

※ストップウオッチ計測中にⒸボタンを押して、時刻表示など他の表示にしても計時には一切影響ありません。但し、ラップ計測時(LAPが点灯)に、この操作をしますとラップは解除(LAPが消える)されます。

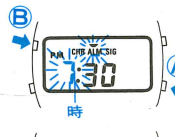
アラーム時刻のセット方法

【1】Ⓒ ボタンを押してアラーム表示(ALMで▬)にします。



「時」のセット

【2】Ⓑ ボタンを押すと「時」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「時」をセットします。



「10分台」のセット

【3】Ⓒ ボタンを押すと「10分台」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「10分台」をセットします。



「1分台」のセット

【4】Ⓒ ボタンを押すと「1分台」が点滅しますので、Ⓐ ボタンで合わせたい「1分台」をセットします。



セット完了——ブザーON

【5】Ⓑ ボタンを押すと点滅が止まります。このとき、ALMに▼が点灯していないときは Ⓐ ボタンを押してください。　以上でセットは完了です。
※ALMに▼が点灯していませんと、セット時刻になってもブザーは鳴りません。



★アラーム時刻の変更・解除

変更……上記の方法で新たにセットしなおします。
解除(ブザーを鳴らしたくないとき)……アラーム表示にし、Ⓐ ボタンを押しALMの▼を消します。
★鳴っているブザーを止めるには
ブザーは30秒間鳴ります。途中で止めるときはどの表示の場合でも Ⓛ ボタンを押します。

時報のセット方法

Ⓒボタンを押して時報表示(SIGで▬)にします。
Ⓐ ボタンを押すごとにSIGの上に▼が灯いたり消えたりします。▼を点灯させると、毎正時(00分のとき)にブザーがピッピッと2回(1秒間)鳴ります。



モニターアラーム(いつでもブザーが鳴ります。)

どの表示のときでも、Ⓐ ボタンとⒸボタンを同時に押すと押している間、ブザーが鳴ります。

